

静岡県の地域外交展開

重点的取組	令和3年度の全体評価
<p>有徳の人・憧れの地域をつくる交流の促進</p>	<p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ○【<u>モンゴル</u>】<u>ドルノゴビ県との友好協定締結10周年記念行事の実施</u> オンライン記念式典の開催に加え、年間を通じて県民向け文化体験イベントを10回開催し約2,700人が参加するなど、モンゴルへの理解促進を図った。 ○【<u>台湾</u>】<u>県内と台湾の計27高校がオンライン交流</u> 学校間交流支援のため台湾関係機関と連携し、日台の27校をマッチング。海外訪問ができない環境下での、新たな学校間交流のスキームを構築した。 ○【<u>米国</u>】<u>留学促進を図る取組を実施</u> 在名古屋米国領事館と連携し、NASAアジア代表による講演会や留学の疑問点に答えるオンラインセミナーを開催し、176人が聴講。国際感覚や異文化理解を高める高校生の育成に貢献した。 ○【<u>ブラジル・ペルー・アルゼンチン</u>】<u>日本茶の魅力を南米に発信</u> 各国の県人会や本県での研修経験者を対象に、お茶をテーマにした講演会を開催。26人が参加し、茶を通して本県への理解を深めた。 <p><その他の主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・知事対談の実施（韓国、モンゴル、オランダ、ロシア、アゼルバイジャン、フィリピン等） ・地域外交チャンネルによる配信 ・K-POPトークカフェ（韓国） ・ジャパン・ハウス サンパウロとのオンラインインターンシップ（ブラジル）
<p>通商の促進</p>	<p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ○【<u>中国・韓国・東南アジア</u>】<u>ふじのくに通商エキスパートの拡充</u> 「ふじのくに通商エキスパート」を中国・韓国・台湾・東南アジアに設置し、主催セミナーへ146人が参加するなど、県産品への関心を高めた。 ○【<u>韓国</u>】<u>現地で有名な料理人と連携した県産わさびPR</u> 韓国で有名な浜松市出身の料理人が運営するYouTubeチャンネルでの静岡わさびのPRを実施し、3月31日時点で50万回以上再生。韓国における生わさびの輸入量は2.08倍（770kg→1,606kg）、輸入額は2.22倍（9,043,110円→20,080,860円）に増加し、和食の商流拡大に寄与した。 ○【<u>インドネシア・ベトナム・モンゴル</u>】<u>海外合同面接会の開催</u> 海外人材と県内企業の面接会をオンラインで開催し、県内企業による人材採用を支援した。 <p><その他の主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸入博覧会への出展（中国） ・生活排水処理技術支援プロジェクト始動（モンゴル） ・静岡茶商談会（米国、フランス等） ・ビジネスサポートデスクの追加設置（ドイツ） ・海外最新情報の発信（各国・地域） ・静岡県産日本酒の商談会及びイベントの開催（フランス）
<p>スポーツ・観光交流の促進</p>	<p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ○【<u>モンゴル</u>】<u>東京2020オリンピック・パラリンピックを通じたレガシー創出</u> 県とモンゴル国の覚書に基づき、島田市、富士市、焼津市、伊豆の国市の4市が事前キャンプの受入や事後交流を行い、地域間交流を促進した。 ○【<u>シンガポール</u>】<u>ドローンを活用したバーチャルツアー</u> 現地参加者がカメラ付ドローンを遠隔操作し、画面を通して富士山周辺の景色を楽しむツアーを実施。コロナ時代の新たな旅行商品として注目を集め、全国紙ほかで報道された。 <p><その他の主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・杭州アジア競技大会組織委員会団受入（中国） ・オンライン展示会「台北サイクル」へ出展（台湾）
<p>海外からの活力取り込み</p>	<p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ○<u>外国人材向けホームページ（HP）の開設</u> 外国人材の移住・定住促進のため、本県の概要や魅力を英語で発信。アクセス数が12,833回（3月6日時点）に達するなど、外国人材の本県への理解を深めた。 ○<u>テレワーク体験事業を通じた本県への移住促進</u> 東京在住の外国人材を対象にテレワーク体験事業を実施。本県への移住に向けての利点や課題等を洗い出すことができた。

目指す姿と重点的取組	令和4年度の方向性と主な取組
<p>世界で輝く “ふじのくに”</p> <p>○世界で活躍する人材の育成と、地球規模の課題解決への貢献</p>	<p><方向性></p> <p>○<u>グローバル人材の育成支援（県内の青少年対象）</u> オンラインを含めた学校間交流の支援や留学の促進などを通じて、国際交流の機会を提供し、国際的な視野を有する人材育成を支援する。</p> <p>○<u>将来の「架け橋」となる本県理解人材の育成（外国の人材対象）</u> 本県の特徴を活かした研修の実施により、本県との交流を支える青少年や技術人材の育成を図る。</p> <p>○<u>国際協力事業を通じた平和づくりへの貢献</u> JICA 海外協力隊や日本語パートナーズのPRを通じ、より多くの県民の参加を促し、国際協力を進める。</p> <hr/> <p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校間交流支援や留学フェアの開催 ・介護、電力、防災等の技術研修 ・JICA 海外協力隊の情報発信 ・日本語パートナーズに関する国際交流基金との連携
<p>世界と繋がる “ふじのくに”</p> <p>○国際競争力の強化により、世界と共に成長、発展</p>	<p><方向性></p> <p>○<u>「ツイン外交」による相互理解と友好関係の深化</u> 友好提携40周年となる中国浙江省や、人材育成及び経済分野での協力推進に係る覚書調印から5年を迎えるインドネシア西ジャワ州を始めとした重点6か国・地域を中心に、友好関係の深化を図る。</p> <p>○<u>多彩なニーズに合わせた企業支援や専門家を活用した県産品の輸出拡大</u> 海外駐在員事務所やビジネスサポートデスク、ふじのくに通商エキスパートの活用により、企業の海外展開を支援するほか、県産品の販路拡大を図る。</p> <p>○<u>機動的活動拠点の活用により新たな交流の芽の発掘</u> 国内外の機動的活動拠点の利用を通じ、新たな交流の芽の発掘やネットワークの構築により、県内企業の活動を支援する。</p> <p>○<u>富士山静岡空港を活用したイン・アウト双方の利用者の拡大</u> 富士山静岡空港を発着する国際路線の早期運航再開を働きかけ、イン・アウト双方の利用者の拡大に向けた取組を進める。</p> <hr/> <p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国浙江省との友好提携40周年記念事業の実施 ・韓国忠清南道との友好協定締結10周年（令和5年度）に向けた機運醸成 ・西ジャワ州でのトッププロモーション ・県内企業の海外ビジネス支援 ・現地飲食店等での県産品PR ・航空会社への早期運航の働きかけ
<p>世界から選ばれる “ふじのくに”</p> <p>○外国人材等の「ゲートウェイ」として、海外の活力を取り込み</p>	<p><方向性></p> <p>○<u>外国人材の移住・定住の促進</u> ・大都市圏に在住する外国人を対象に本県の魅力を体験する機会を創出し、将来的な外国人材の移住・定住を促進する。</p> <p>○<u>海外活力取り込みへの環境整備</u> ・外国人材の誘致に係る課題を把握し、移住・定住の際の利便性向上に係る環境整備を進める。</p> <p>○<u>外資系企業の誘致促進</u> ・静岡県国際経済振興会や日本貿易振興機構等と連携し、海外の企業や既に国内に展開する外資系企業の本県誘致を図る。</p> <p>○<u>外国人材における本県への認知や理解度の向上</u> 本県で活躍する外国人材の情報を積極的に発信することにより、本県への理解を一層深め、将来的な本県での就業や移住・定住に結び付ける。</p> <hr/> <p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材の活躍の場「第二の故郷」創設 ・外国人材のスキル活用 ・インターナショナルスクール関連調査 ・外国人材（インド）の獲得調査 ・海外採用面接会の開催 ・外国人材向け情報発信の充実